



コンボ  
**USB + PS/2**

# biff スクロールマウス

最初に  
ご確認ください。

付属品

マウス本体	.....1台
ドライバディスク(8cmCD)	.....1枚
変換アダプタ(USB/PS/2)	.....1個
取扱説明書	.....1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。  
最新の情報は、当社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。  
本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

## 目次

1	はじめに
2	警告
2	マウスの接続(Windows用)
3	スクロールマウスの接続 (Windows用)
5	ソフトウェアをインストールする前にお読みください。(Windows用)
7	ソフトウェアのインストール 必要に応じて(Windows用)
8	ボタンの特長
9	マウスソフトウェアの特長(Windows用)
13	ドライバソフトのインストール (Mac OS用)
14	MouseToolコントロールパネル (Mac OS用)
14	ドライバソフトのアンインストール (Mac OS用)

## はじめに

このたびは、スクロールマウスをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品は、マウスのスクロールを回転、クリックさせるだけで、Windows上で簡単に画面スクロール等が行えます。また、本製品は、ページジャンプ、オートパン、ズームなどのアプリケーション・コマンドをサイドボタン等に割り付けますので幅広いアプリケーションが可能となります。マウスを快適にご使用するために、マウスのボール、ホイール(ローラー)を定期的にクリーニングしてください。クリーニングする際、パソコンの電源を切った状態で、マウス裏面のボールカバーをはずし、マウスのボールを取り出しておきます。クリーナーには当社指定の専用クリーナーをご使用ください。ご使用前にこのマニュアルをよくお読みください。また、お手元を置き、いつでも確認できる様にしておいてください。



## 警告

テレビジョンの受信機裏面に本製品は、FCCの定めクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するのし、認定されています。FCC-15章の規定値を超えて防止すべき受信機等の規制標準を定めませんが、設置の設置状況によっては受信妨害が発生する場合があります。ご使用のコンピュータシステムが受信機等の対象となっているかどうかは、そのシステムの電線束を切ることで確認いたしました。受信機が受信機等と接続されている場合は、このマニュアルを参照してください。ご使用のコンピュータシステムがテレビジョンの受信機に影響している場合は、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組み合わせてお試しください。テレビまたはラジオから離れた場所にコンピュータを配置してください。テレビまたはラジオと別の電線束に接続されたコンピュータに接続してください。受信機がテレビジョンの受信機等とは異なる場合は、このマニュアルを参照してください。  
注意  
本製品に押し許かない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、製品の製造としての使用は認められませんのでご注意ください。

## マウスの接続 (Windows用)

**対応機種**  
本製品には、下記のハードウェア、またはソフトウェア以上のもをご使用ください。  
各社DOS/Vパソコン (CPUはペンティアム以上)、Apple iMac・iBookシリーズ、Power Mac G4/G3シリーズ  
但しUSBポートもしくはPS/2マウスポートを持つ機種。  
機種により対応できないものもあります。  
対応OS:  
USBポート接続/Windows XP, 2000, Me, 98Second Edition, 98  
PS/2ポート接続/Windows XP, 2000, Me, 98Second Edition, 98, 95, NT4.0 (SP3以降)

## 接続する前に必ずお読みください。(Windows用)

**本製品をUSBポート接続する際の注意 (USB接続の場合)**  
本製品はWindowsに自動認識され使用可能となります。もし、本製品が正常に動作しない場合、USBインターフェイスが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。  
「スタート」「設定(S)」「コントロールパネル(C)」「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をチェックしてください。下の画面が表示されます。  
これはUSBインターフェイスの正常な動作状況です。  
USBデバイスアイコンに「マークが表示されています。または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがないにも見えない場合は、マザーボードのBIOSをアップデートしたり、BIOS設定を確認してください。一部の機種ではポートの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。また「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のペインター名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。インテル社以外の記述の恐れもありますので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。



BIOS上でUSBがdisable(無効)になっている場合(USBの接続場合)  
BIOS上のUSBをenable(有効)にしてください。  
通常BIOSの設定はコンピュータ起動時にF1かF2を押すものが多いですが詳細な設定については、コンピュータ本体のマニュアルをご覧ください。

## スクロールマウスの接続 (Windows用)

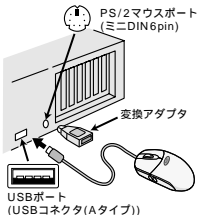
注意: ドライブソフトをインストールする前にマウスを接続してください。  
インストール前に他のアプリケーション等を外しておくことをお薦めします。

### マウスの接続

本製品はUSBインターフェイス及びPS/2マウスインターフェイスに対応したコンピュータタイプのマウスですので、接続は二通りの方法があります。

- USBインターフェイスによる接続  
1. コンピュータの電源を入れ、Windowsを起動させます。  
2. 本製品をコンピュータのUSBポートに接続します。

- PS/2マウスポートによる接続  
PS/2マウスポート接続の場合、注意することがありますので、6ページを参照の上接続してください。  
1. コンピュータの電源を切ってください。  
2. コンピュータに接続されているマウスが他にもあれば、取り外してください。  
3. 付属の変換アダプタを使用して、本製品をコンピュータのPS/2マウスポートに接続します。  
4. コンピュータの電源を入れ、Windowsを起動させます。



詳細な設定については、後ほど説明します。接続の際、コネクタには上下がありますのでご注意ください。

一部の富士通FMVノート、IBM ThinkPadなどポインティングデバイス内蔵の一部のノートパソコン(排他 制御機能のないタイプ)及びNEC PC98-NXデスクトップパソコンなど(USBキーボードにPS/2マウスポートが付いているパソコン)には、USBポート接続により対応しています。

### USBポート接続の場合

コンピュータの電源を入れ、Windows Me/98等を起動させます。

本製品を、コンピュータのUSBポートに接続します。  
自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。

あとは、画面の指示に従ってインストール作業を進めてください。

### 新しいハードウェアの追加ウィザード



新しいドライバを検索しています。  
USBヒューマンインターフェイスデバイス  
----- 次へ



検索方法を選択してください。  
• 使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨) ----- 次へ

## スクロールマウスの接続 (Windows用) (続き)



新しいドライバはハードドライブのデータベースと次の選択した場所から検索されます。チェックボックスにチェックマーク(✓)を入らずに ----- 次へ  
もし検索場所を開いてきたら  
✓ 検索場所の設定(L)

C:¥WINDOWS¥INF  
もしくは、C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS  
もし、上記の検索場所ですらドライバが見つからない場合は、CD-ROMドライブにWindows Me等のCD-ROMを挿入し、  
✓ CD-ROMドライブ(C)にチェックを付けてください。



次のデバイス用のドライバファイルを検索します。  
USBヒューマンインターフェイスデバイス  
----- 次へ



USBヒューマンインターフェイスデバイス  
----- 完了

Windows 2000では、上記インストール方法と多少異なります。

### PS/2マウスポート接続の場合

マウスを接続する前に、内蔵ポインティングデバイスを切り離してください。  
タッチパッド等のポインティングデバイスは、外付けPS/2スクロールマウスと併用することはできません。代表的な設定の例を下記にて説明しますが、詳細につきましては、パソコン本体のマニュアルをご覧ください。

NEC PC98-NXシリーズ・富士通 FMV-BIBLOシリーズ・

SHARP Mebiusシリーズの場合

1. 起動時、NEC ロゴ等が表示されている時に「F2」キーを押してください。

2. 詳細 NX/パッドを自動にしてください。

以前の機種では、使用する/使用しないの選択項目になっていますので、「使用しない」にしてください。

ソニー VAIOシリーズの場合

コントロールパネル Notebook Setupにてタッチパッドを使用しないように設定してください。

東芝 Dynabookシリーズの場合

スタート プログラム 東芝ユーティリティあるいは、

ハードウェアセットアップ ハードオプション ポインティング装置で自動あるいは手動にしてください。

IBM ThinkPadシリーズの場合

ThinkPadユーティリティでトラックポイントを使用しないに設定してください。

コンピュータの電源を切ってください。

コンピュータに接続されているマウスが他にもあれば、取り外してください。

別売りの変換アダプタを使用して、本製品をコンピュータのPS/2マウスポートに接続します。接続方法については6ページを参照してください。

コンピュータの電源を入れ、Windowsを起動させます。

これでマウスは使えるようになりました。

## ソフトウェアをインストールする前にお読みください。(Windows用)

### 重要 (必ずお読みください)

これでマウスは使えるようになりました(Windows NT4.0及びWindows 95を除く)。付属のソフトウェアをインストールしなくても、マウスの基本的な機能は使えます。もしユーティリティ、ボタン割り付けの特別な機能を使いたい場合は、ソフトウェアのインストールが必要になります。

### 内蔵ポインティングデバイス用ユーティリティの切り離し

<USB接続の場合>

本製品添付のドライバは各社PCにあらかじめインストールされている内蔵ポインティングデバイス用のユーティリティと併用できません。ユーティリティを削除するが、添付ドライバをインストールしないでください。ユーティリティを削除するが、添付ドライバをインストールしないでください。各ユーティリティによって削除方法が異なります。以下をご覧ください。

NEC PC98-NXシリーズ・富士通 FMV-BIBLOシリーズ・ソニー VAIOシリーズの場合  
デバイスマネージャ マウスでNXPADあるいは「Alps GlidePoint」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。  
途中「このデバイスの適していない・・・」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。

東芝 Dynabookシリーズ・SHARP Mebiusシリーズの場合  
アプリケーションの追加と削除より「マウスウェア」をアンインストールしてください。

IBM ThinkPadシリーズの場合  
アプリケーションの追加と削除より「IBM Trackpoint」をアンインストールしてください。

Compaq Armadaシリーズの場合  
アプリケーションの追加と削除より「Synaptics TouchPad」をアンインストールしてください。その後デバイスマネージャ マウスで「Synaptics TouchPad」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。  
途中「このデバイスの適していない・・・」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。

以上で前準備は終わります。ドライバのセットアップを開始してください。

## ソフトウェアをインストールする前にお読みください。(Windows用) (続き)

<PS/2接続の場合>

本製品添付のドライバ(は各社PCにあらかじめインストールされている内蔵ポイントティングデバイス用のユーティリティと併用できません。ユーティリティを削除するか、添付ドライバをインストールしないでお使い下さい。各ユーティリティによって削除方法異なります。以下をご覧ください。

NEC PC98-NXシリーズ・富士通 FMV-BIBLOシリーズ・ソニー VAIOシリーズの場合  
デバイスマネージャ マウスでNXPADあるいは「Alps GlidePoint」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。

途中「このデバイスの通していない・・・」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。

東芝 Dynabookシリーズ・SHARP Mebiusシリーズの場合  
アプリケーションの追加と削除より「マウスウェア」をアンインストールしてください。

IBM ThinkPadシリーズの場合  
アプリケーションの追加と削除より「IBM Trackpoint」をアンインストールしてください。

Compaq Armadaシリーズの場合  
アプリケーションの追加と削除より「Synaptics TouchPad」をアンインストールしてください。その後デバイスマネージャ マウスで「Synaptics TouchPad」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。  
途中「このデバイスの通していない・・・」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。

その上、ノートパソコンなどの場合、内蔵のボイニングデバイス(タッチパッドなど)が動かないか確認してください。動かなければ前準備は終了です。ドライバのインストールを開始してください。

内蔵ポイントティングデバイスが切り離されていない場合  
各マシンによって設定方法が異なります。以下を参考にしてください。

NEC、富士通、シャープ、パナソニック製PCの場合  
起動時にF2キーを押し、BIOSセットアップで内蔵タッチパッド(Internal PS/2 Mouse)をAutoあるいはDisableにしてください。

ソニーVAIOシリーズの場合  
コントロールパネルのNotebook Setupにて内蔵ポイントティングデバイスを使用しないにしてください。

IBM ThinkPadシリーズの場合  
ThinkPadユーティリティでトラックポイントを切り離してください。

## ソフトウェアのインストール 必要に応じて (Windows用)

添付のドライバをインストールする際は、インストール前に他のアプリケーション等を外しておいてください。

Windowsを完全に起動させ、付属のドライバディスクをCD-ROMドライブにセットしてください。

インストール画面が自動的に立ち上がります。



「biff [5ボタン]」をクリックしてインストール作業を始めてください。

インストールを中断する場合は「Exit」をクリックしてください。

インストール画面が自動的に立ち上らない場合は「スタート」「ファイル名を指定して実行(R)」で名前(O):

D:\¥Setup.exe

と入力していただければインストール画面が立ち上がります。

(CD-ROMドライブがDドライブの場合)

「Scroll Mouse with Install shieldウィザードへようこそ」画面 → 次へ(N) >

「インストール先の選択」画面 → 「C:\Program Files\SANWA\Scroll Mouse」の状態で次へ(N) >

「プログラムフォルダの選択」画面 → 「Scroll Mouse」の状態で次へ(N) >

「Install shieldウィザードの完了」画面 → 「はい」を、直ちにコンピューターを再起動します。」を選択して、終了。

## ボタンの特長

左ボタン

左ボタンは一般的なマウスボタンと同じ使用です。例えば、クリック、ダブルクリックなどです。

右ボタン

Windows 98/95でのアプリケーションごとに設定されているマウスの働きも行使しますし、またポップアップメニューの表示もすることができます。

マジックローラー(ホイール)

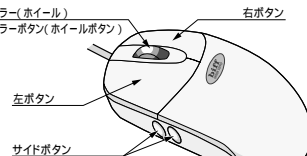
インターネットとWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このマジックローラーを前後に回転させて使います。

マジックローラーボタン(ホイールボタン)

キーボードとマウス両方で頻繁に使う操作を、このマジックローラーボタンに記憶させることが出来ます。例えば、イーजीジャンプ、オートパン、ズームなどが行えます。


サイドボタン

キーボードとマウス両方で頻繁に使う操作を、このサイドボタンに記憶させることが出来ます。例えば、イーजीジャンプ、オートパン、ズームなどが行えます。



## マウスソフトウェアの特長 (Windows用)

### スクロールソフトウェアを開く

スクロールコントロールパネルの開き方は、画面右下のタスクトレイに出ているスクロールマウスアイコンをダブルクリックしてください。

もしくは、「スタート」「設定」「コントロールパネル」から「マウス」アイコンをダブルクリックしてください。



### <マジックローラー>



### <ポインタ>



#### ブラウズするスピード



インターネットやWindowsでドキュメントを使う場合、ブラウジングスピード(スクロールのスピード)を調節できます。

#### ブラウズする方向



マジックローラーを前に動かすとドキュメントの初めにスクロールします。逆転を選択するとドキュメントも逆方向に動きます。

#### LED設定



ホイールとロゴのLEDのON/OFFを設定します。

#### ポインターフォルダ

カーソルの形を変えることができます。

## マウスソフトウェアの特長 (Windows用)(続き)

### <カーソル>



#### ボタン映出



ダイアログボックスが画面に出て来た時、自動的にカーソルがボタンに移動します。

#### ポインタの軌跡



このオプションにより、液晶画面上で簡単にカーソルを発見することが出来るようになります。モニタがこれをサポートしていない場合は使用不可可能です。

#### ループ



カーソルを画面の上か下に移動させると自動的にカーソルも上か下に移動します。

### <アクション>



#### マウスの速度



カーソルのスピードの調節ができます。

#### ボタンを逆転



右と左のボタンを切替えたい場合はここで設定してください。

#### ダブルクリックの速度



ダブルクリックのスピードの調節が出来ます。

### <設定>



#### ボタン割り当て



スクロールマウスは頻繁に使うマウス・ドキュメント・ウィンドウの機能を記憶させることが出来ます。さらに特別な特長として、イージージャンプ、オートパン、ズームなどの機能も記憶することが出来ます。これは、ボタンをクリックすると画面に機能のリストアップが出てくるので、ここで例えばイージージャンプの機能を選ぶことができます。

## マウスソフトウェアの特長 (Windows用)(続き)

### Easy Jump(イージージャンプ)の特長

このイージージャンプで8つの特別な機能を簡単に選ぶことが出来るようになります。



#### アプリケーションの終了。

カーソルが水平スクロールバーに移動します。カーソルが垂直スクロールバーに移動します。Windowsスタートメニューを開きます。ブラウザを開きます。

#### ヘルプメニューを開きます。

スクロールマウスのコントロールパネルを開きます。オートパンニングマウスを動かすと、その方向にドキュメントがスクロールされます。ここで設定してください。

#### アプリケーション:

右ボタンをSwitch APに設定すると、マウスを動かすことなく開いているアプリケーションから他のアプリケーションに早く移ることが出来ます。アプリケーションを選択する場合は右ボタンを押しながらマジックローラーを押してください。アプリケーションセレクトがでてるので簡単に選択できます。

#### ズーム:

Office97、IE4.0アプリケーションのズーム機能。Officeキーを押しながらマジックローラーを前か手前に動かすとズーム機能により、前だ、と、拡大、手前だと縮小されます。この機能は片手で使うことが出来ます。例えば、右ボタンをCtrl機能に設定し、右ボタンを押してマジックローラーを前または手前に動かすとドキュメントウィンドウの拡大、縮小ができるようになります。

#### パン:

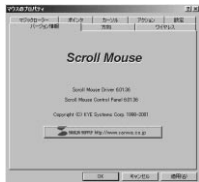
この機能はボタンアサインメニューで設定することが出来ます。マウスを動かすとドキュメントがその方向に移行します。

## ■ マウスソフトウェアの特長 (Windows用) (続き)

### モード

「Office97モード」は、Microsoft Intelli Mouse同様の機能になり、「Scroll Mouseモード」はeマウス特有の機能で、スクロールバーを持つアプリケーションをサポートしています。

### <バージョン情報>



スクロールマウスドライバのバージョンがわかります。


### <方向>



#### 方向の設定

この機能でマウスの方向の調節が出来ます。これにより楽に方向を決めることが出来ます。

### ■ マウスソフトウェアのアンインストール


下記で記した内容に従ってください。画面右下のスクロールマウスアイコンを右クリックし「Scroll Mouseを閉じる」を選択してください。スタートボタンをクリックし、「プログラム(P)」を選び「Scroll Mouse」まで移動させてください。「Scroll Mouseのアンインストール」を実行してください。

## ■ ドライバソフトのインストール (Mac OS 8.6～9.2.2用)

本製品の右ボタンや真ん中ボタン・スクロール機能を動作させるには、付属のドライバソフトをインストールする必要があります。下記にしたがってドライバソフトをインストールしてください。

このドライバソフトは、MAC OS X以降には対応していません。

Mac OS X(10.2以降)は、標準インストールされているInternet Explorer、Mail、テキストパッド及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションでのみスクロール可能です。また、ホイールボタン押下げによる動作はサポートしません。

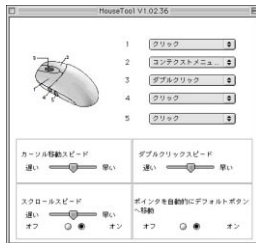
本製品を、USBポートに接続してください。マウスドライバCD-ROMを、CD-ROMドライブに入れます。デスクトップに表示されたCD-ROMアイコンをダブルクリックして開きます。フォルダが3つ表示されます。3Bフォルダをダブルクリックしてください。「Install MouseTool Driver」をダブルクリックしてください。「インストール」ボタンをクリックすると、インストールが開始されます。インストールが完了したら、「再起動」をクリックし、Macintoshを再起動させてください。




PowerBook、iBookでは、機能拡張マネージャでトラックパッドのチェックをはずしてください。

## ■ MouseToolのコントロールパネル (Mac OS 8.6～9.2.2用)

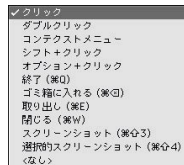
インストール、再起動後にMouse Toolが使用できます。アップルメニューから「コントロールパネル」、「MouseTool」を選択してください。以下の画面が表示されます。



## ■ MouseToolのコントロールパネル (Mac OS 8.6～9.2.2用) (続き)

各ボタンに機能を割り当てます。 ボタンをクリックすると選択リストが表示されます。

割り当て可能な機能は以下の通りです。



カーソル移動スピード  
スライダを動かすとカーソルの移動スピードを調節できます。スクロールスピード・オン/オフ  
スライダを動かすとスクロールのスピードを調節できます。オフにするとスクロール機能は使えなくなります。

ダブルクリックスピード  
スライダを動かすとダブルクリックの許容速度を調節できます。ポインタを自動的にデフォルトボタンへ移動  
ダイアログボックスが表示されたときに自動的にデフォルトのボタン上にカーソルを移動します。

## ■ ドライバソフトのアンインストール (Mac OS用)

マウスドライバCD-ROMを、CD-ROMドライブに入れます。



デスクトップに表示されたCD-ROMアイコンを開き、3Bフォルダ内の「Install MouseTool Driver」をダブルクリックしてください。

「アンインストール」ボタンをクリックすると、アンインストールが開始されます。

アンインストールが完了したら、「再起動」をクリックし、Macintoshを再起動させてください。